

ドアクローザ 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、まず、お取り扱いの建築会社様、工務店様または販売店様に修理、交換をご依頼ください。

保証期間

建築会社様よりの引き渡し日(注1)(注2)から開き戸用、引戸用共2年間(電装部品は1年間)。
(注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了日とします。
(注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

保証内容

取扱説明書またはその他の記載事項に基づく適正な使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理、交換いたします。

ただし、本来の使用目的以外の用途に使用された場合は保証の対象にはなりません。

免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理になります。

- ①施工要領書などに基づかない施工の不備に起因する不具合
- ②商品の性能または適用範囲(ドアの重量、サイズ、開閉回数など)を超えたドアの使用または超えた場所に取付けられたことに起因する不具合
- ③窓の開閉などによって誘発される屋内の気圧の変化に起因する不具合
- ④建築躯体の変形などに起因する不具合
- ⑤結露及び雨がかりによる錆、カビ、変色、腐食などの不具合
- ⑥商品または部品の経年変化(使用頻度が高いことに伴う著しい消耗、摩耗など)や経年劣化(使用頻度が高いことに伴うゴム部品・樹脂部品の変質、変形、変色など)またはこれらに伴うドア開放時の停止不能などの不具合
- ⑦商品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食またはその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、オゾンガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑧天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災など)に起因する不具合
- ⑨引き渡し後のドアの操作誤り、ドアクローザの調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑩お客様自身の修理、改造などに起因する不具合
- ⑪犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

* 保証期間経過後の修理、交換などは有料とします。

* 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

平成13年 8月 制定
平成14年10月 改訂
平成18年 8月 改訂

RYOBI リョービ株式会社

札幌	〒062-0937	札幌市豊平区平岸七条14-3-48	電話(011)811-8232 FAX(011)832-3013
仙台	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町4-2-38	電話(022)237-6201 FAX(022)237-6206
東京	〒114-8518	東京都北区豊島5-2-8	電話(03)3927-5533 FAX(03)3927-9415
富山	〒939-8214	富山市黒崎107-1	電話(076)493-2225 FAX(076)493-2226
名古屋	〒468-0034	名古屋市中区久方1-145-1	電話(052)807-1643 FAX(052)807-1648
大阪	〒569-0814	大阪府高槻市富田町1-6-17	電話(072)655-0107 FAX(072)655-0153
広島	〒736-0082	広島市安芸区船越南3-7-29	電話(082)823-0028 FAX(082)823-1231
福岡	〒811-2305	福岡県糟屋郡粕屋町袖須107-1	電話(092)623-5000 FAX(092)623-5625

<https://www.ryobi-group.co.jp/>

仕様の変更について……商品の品質改良に伴って仕様の一部を変更する場合がありますのでご了承ください。

L

2021年2月発行

RYOBI

20SERIES

リョービドアクローザ20シリーズ



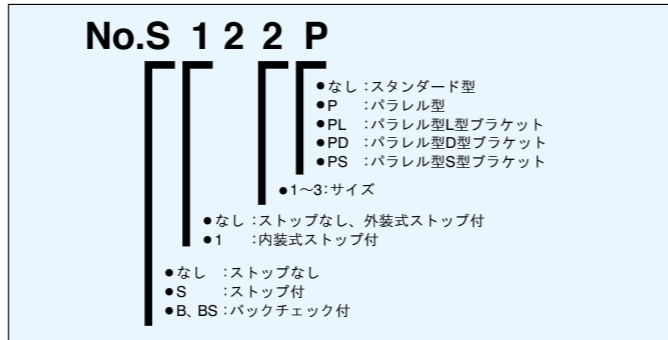
20 SERIES

種別一覧表

標準仕様

スタンダード型(P10)			パラレル型(P12)			適用ドア	
ストップなし	ストップ付		ストップなし	ストップ付		巾×高さ(mm)	重量(kg)
	外装式	内装式		外装式	内装式		
21	S21	S121	21P	S21P	S121P	800×1800	15~30
22	S22	S122	22P	S22P	S122P	900×2100	25~45
23	S23		23P	S23P		950×2100	40~65

- 全機種とも左右勝手共用です。
- 機種選定の際は、適用ドアの中を優先してください。
- スタンダード型とパラレル型では本体が異なります。
- 風当たりの強い場所には、上記の機種より1サイズ大きい機種をご使用ください。
- オプションパーツとして背板を用意してあります。(P19)



バックチェックオプション装着仕様

スタンダード型(P11)		パラレル型(P13)		適用ドア	
ストップなし	外装式ストップ付	ストップなし	外装式ストップ付	巾×高さ(mm)	重量(kg)
B22	BS22	B22P	BS22P	900×2100	25~45
B23	BS23	B23P	BS23P	950×2100	40~65

パラレル型特殊取付

L型ブラケット(P14)			D型ブラケット(P16)			S型ブラケット(P18)		適用ドア	
ストップなし	ストップ付		ストップなし	ストップ付		ストップなし	内装式ストップ付	巾×高さ(mm)	重量(kg)
	外装式	内装式		外装式	内装式				
21PL	S21PL	S121PL	21PD	S21PD	S121PD	21PS	S121PS	800×1800	15~30
22PL	S22PL	S122PL	22PD	S22PD	S122PD	22PS	S122PS	900×2100	25~45
23PL	S23PL		23PD	S23PD		23PS		950×2100	40~65

パラレル型特殊取付バックチェックオプション装着仕様

L型ブラケット(P15)		D型ブラケット(P17)		適用ドア	
ストップなし	外装式ストップ付	ストップなし	外装式ストップ付	巾×高さ(mm)	重量(kg)
B22PL	BS22PL	B22PD	BS22PD	900×2100	25~45
B23PL	BS23PL	B23PD	BS23PD	950×2100	40~65

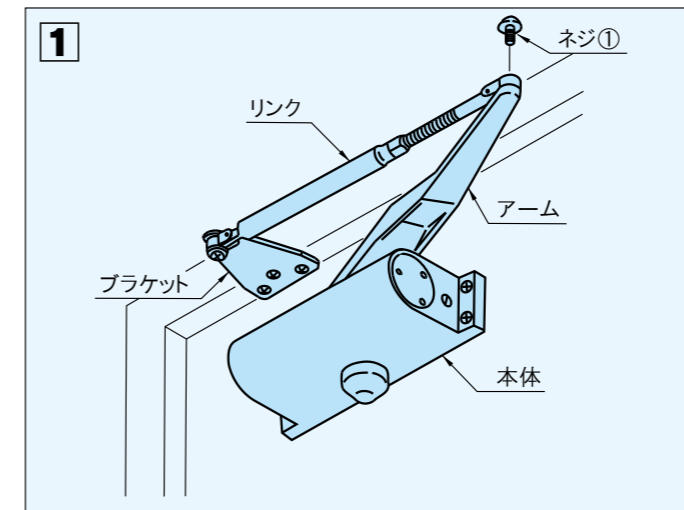
既存品からの交換要領

既存品から20シリーズへ交換する要領です。

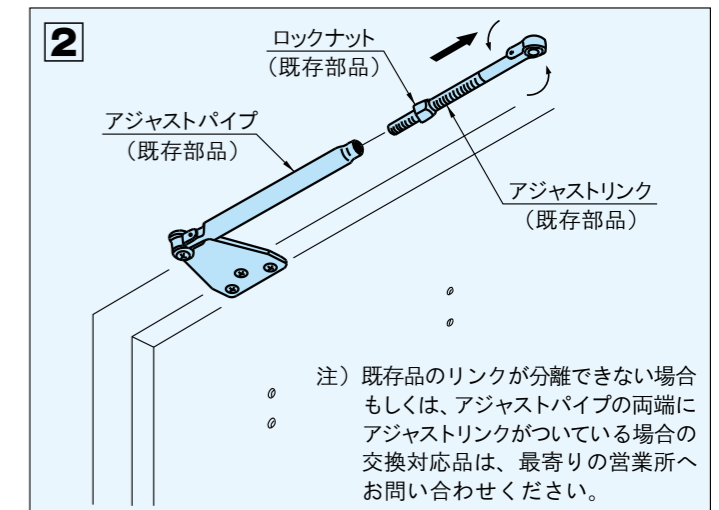
〈例〉

既存品	本体取付ピッチ	交換対応品	既存品	本体取付ピッチ	交換対応品
162P	188	S122P(22P)	702P	136	

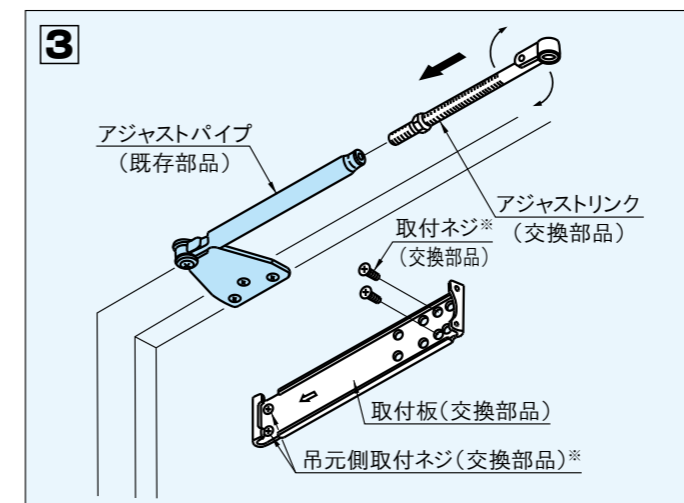
既存品の型式は、アームの casting しか、本体の取付ピッチでご確認ください。
集合住宅の玄関ドア等に使用されているストップなしの既存品には、()内の型式が交換対応品となります。



- ネジ①を外し、アームとリンクの連結を外してください。
- ブラケットとリンクを残し、本体を外してください。

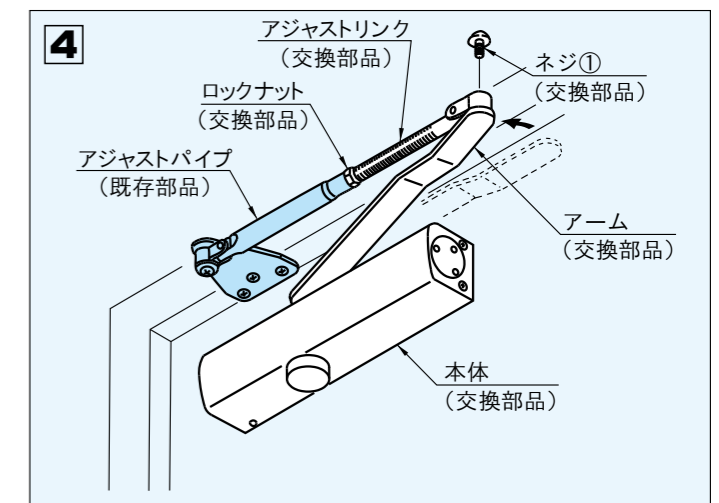


- ロックナットを緩めて、アジャストリンクを回しながら外してください。



- 20シリーズのアジャストリンクを既存のアジャストパイプに取り付けてください。
- ドアに取付板を取り付けてください。まず、吊元側の取付穴からセットし、反対側の取付穴が合う箇所に取付ネジをセットしてください。

※本体の固定にM6のネジを使用していた場合、交換用の取付ネジは⊕サッシ用皿小ネジM6×16ℓ(頭部10mm)のネジをご使用下さい。



- 20シリーズの本体の軸にアームをセットした後、本体を取付板に取り付けてください。
- リンクがドア面に平行になるようにアジャストリンクの長さを調節した後、アームを手前に引いてアームとアジャストリンクを結合させ、ネジ①をセットしてください。
- 最後にロックナットをキツク締め付けてください。

20 SERIES

カラーバリエーション



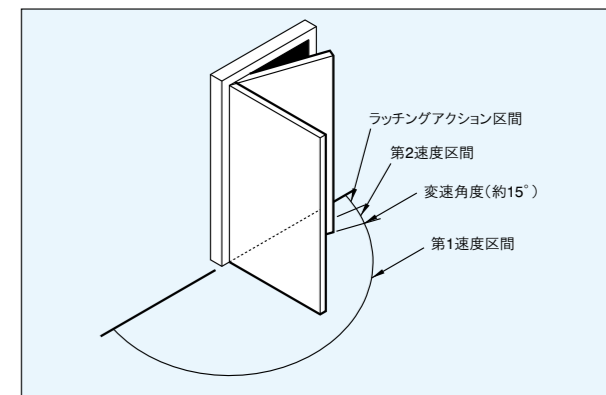
- 標準色（○印）
当社営業所で見本程度在庫し、工場で一定量を準備して、ご注文をお待ちしている商品です。
- 準標準色（無印）
ご注文いただいてから生産するオーダー扱いの商品です。納期などについては、最寄りの営業所までお問い合わせください。
- ご注意
カラーは印刷のため、実物とは色、艶に若干異なることがありますので、ご了承ください。

		シルバー	C1	WH	DB	C5
21		○				
22		○	○			
23		○				
S21		○	○			
S121		○	○	○		
S22		○	○			
S122		○	○			
S23		○				
21P	標準ブラケット	○				
	L型ブラケット	○				
	D型ブラケット	○				
	S型ブラケット	○				
22P	標準ブラケット	○	○	○	○	○
	L型ブラケット	○	○			
	D型ブラケット	○	○			
	S型ブラケット	○				
23P	標準ブラケット	○				
	L型ブラケット	○				
	D型ブラケット	○				
	S型ブラケット	○				
S21P	標準ブラケット	○	○			
	L型ブラケット	○	○			
S121P	標準ブラケット	○	○			
	L型ブラケット	○	○			
	D型ブラケット	○	○			
	S型ブラケット	○				
S22P	標準ブラケット	○	○	○	○	○
	L型ブラケット	○	○	○	○	○
	D型ブラケット	○	○	○	○	○
S122P	標準ブラケット	○	○	○	○	○
	L型ブラケット	○	○	○	○	○
	D型ブラケット	○	○	○	○	○
	S型ブラケット	○				
S23P	標準ブラケット	○	○			
	L型ブラケット	○	○			
	D型ブラケット	○	○			

仕様および調整方法

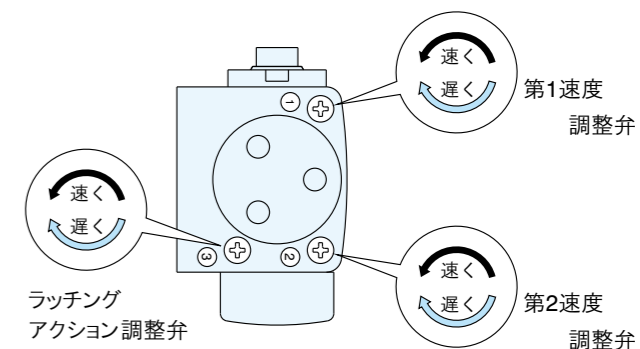
速度調整区間

- ドアの閉鎖速度には2つの速度区間があります。
- 全体的なドアの閉鎖スピードをコントロールする第1速度区間、閉じ際のスピードをコントロールする第2速度区間の2段階に別れます。
- 第1速度、第2速度をそれぞれ独立した速度調整弁を操作することによって、任意のスピードに調整することができます。
- ドアを90°開いた状態から閉じるまでの時間は、5～8秒が適正です。（第2速度は第1速度よりやや遅く設定してください。）

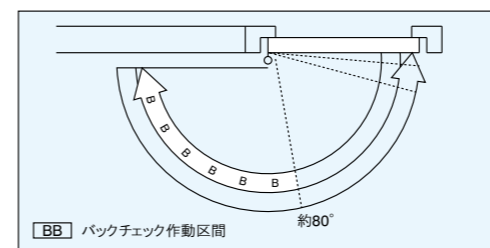


ラッチングアクション機能(標準装備)

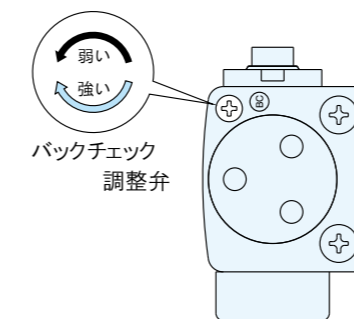
- ドアが閉鎖位置手前約2°まで来た時点でドアを素早く閉める機能です。エアタイトドアや電気錠付きドアなどに効果的で、より確実にドアを閉めることができます。
- 不要の場合は調整弁を締め込んで、全閉状態にしてください。（工場出荷時は全閉にしています。）
- ラッチングアクションは第2速度より遅くなりません。



バックチェック機能(オプション)



- 強風などによる急激な開扉を制御する機能です。
- 高層階や強い風が吹く場所など、ドアの使用条件に応じてご選択ください。
- ドアが強風や乱暴な扱いで急激に開くことにより発生する、人身事故やドアの損傷を未然に防ぎます。
- ドア開き角度約80°～180°の範囲ではたらかまず。
- 作動時にはドアが重くなりますが、故障ではありません。ゆっくりと押せば、ドアは開きます。
- バックチェック力の調整は本体側面の調整弁をまわして行います。
- バックチェック機能付のドアクローザを取付ける場合は吊り金具、取付用ウラ板を十分に補強してください。
- 1番サイズにはバックチェック機能付はありません。



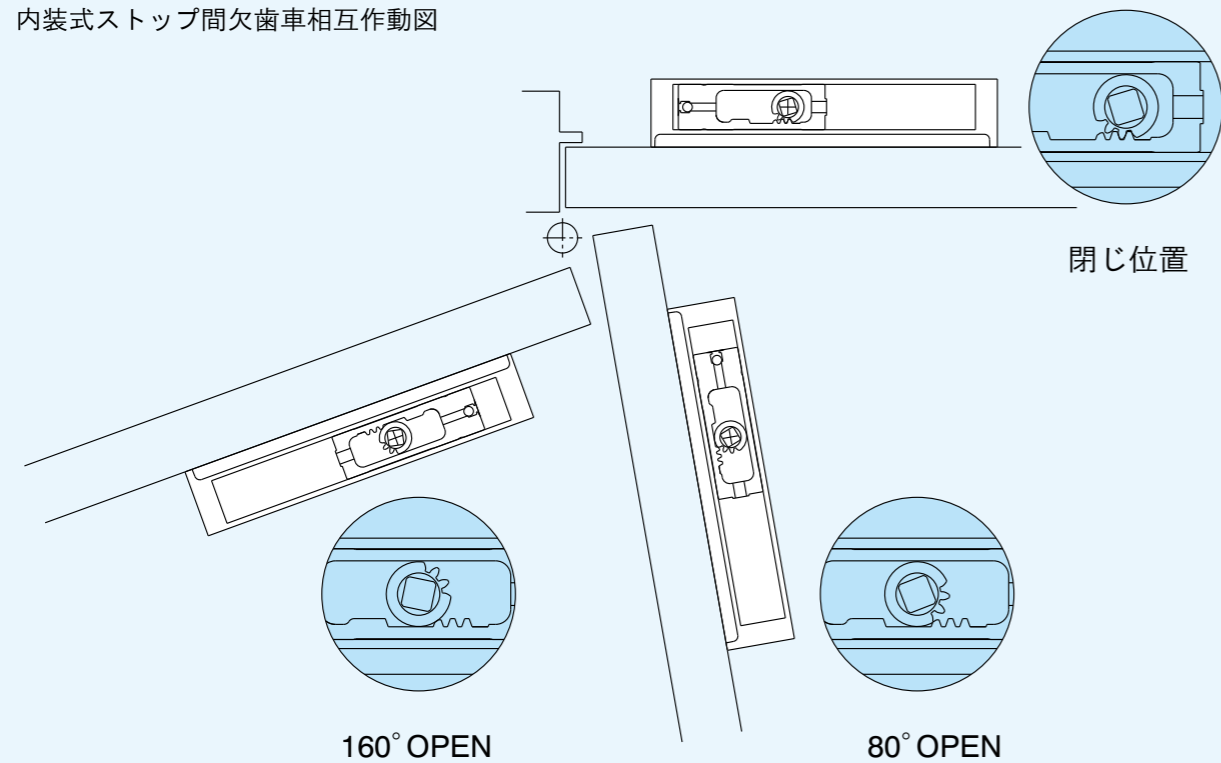
20 SERIES

仕様および調整方法

ストップ装置(内装式ストップ)

●作動図(パラレル取付)

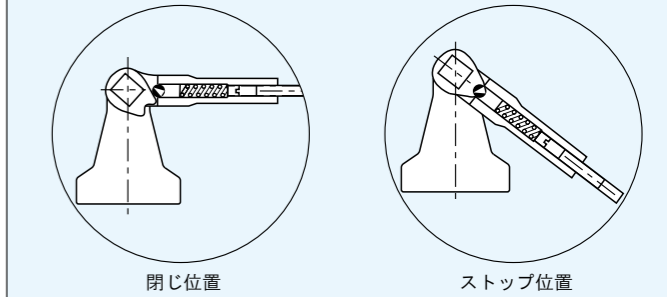
内装式ストップ間欠歯車相互作用図



- サイズ1、2番のスタンダード型、パラレル型に採用。
 - ストップ装置は、本体に内蔵されていますので、外観はスマートです。
 - 内装式のため、取付けは簡単です。
ストップ角度の調整作業が全く不用のため、ストップ角度の設定に気をくばる必要がありません。
 - ストップ角度は、約85°から180°まで任意の角度でストップできます。
ドアを約85°開くと、ストップ装置がはたらいてドアは開いたままになり、180°までの間では任意の角度でドアは開いたまま止まります。
ドアを閉める場合は、約85°の位置まで戻せば、後は自動的に閉まります。
 - 可動間仕切りドアや室内木製ドアに最適です。
- ※ストップ角度は、丁番サイズやドア厚によって変わります。

ストップ装置(外装式ストップ)

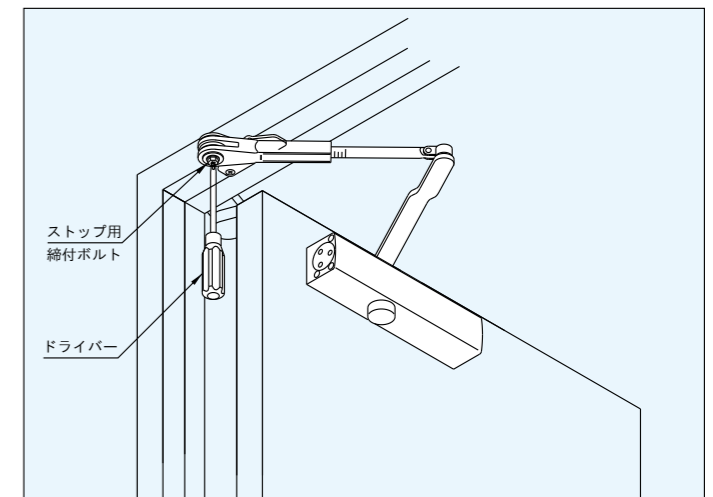
●作動図(パラレル取付)



- ストップ装置はカム-アンチフリクション機構を採用。ストップ角度の調整が可能です。
- ストップ角度の設定はカムにセレーション工法を実施し、パラレル型は開き角度70°~180°(※戻りしろが約15°ありますので、180°付近に壁がある場合には、ご注意ください。)、スタンダード型は開き角度70°~120°まで設定可能です。
- ストップ角度の設定・施工はドライバー1本で可能。施工の容易なストップ装置です。
- スタンダード型、パラレル型ともに左右勝手の区別なく共用です。

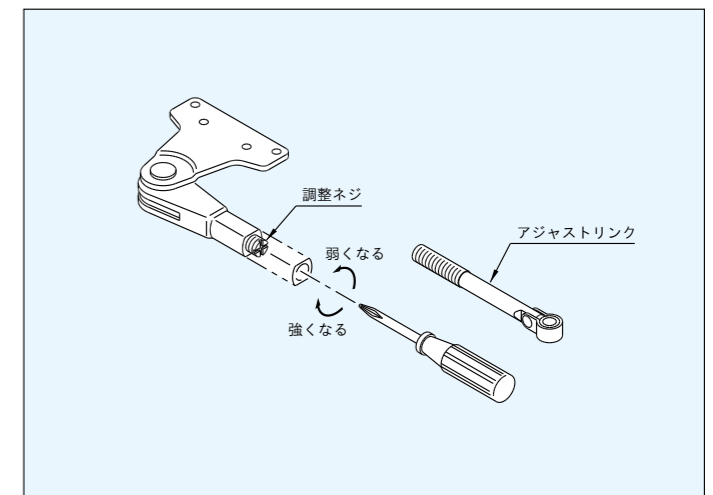
ストップ角度の設定・施工(外装式ストップ)

- ドアをストップさせる角度まで開き、ストップ用締付ボルトをドライバーできつく締め付けてください。
- ドアを振りながら締め付けると効果的です。



ストップ保持力の調整(外装式ストップ)

- ストップ保持力はあらかじめ工場調整を行っています。調整が必要な場合は、アジャストリンクをはずし、調整ネジをまわしてください。
- 右回転……強く
- 左回転……弱く
- 右回転は1回転以上まわさないでください。



20 SERIES

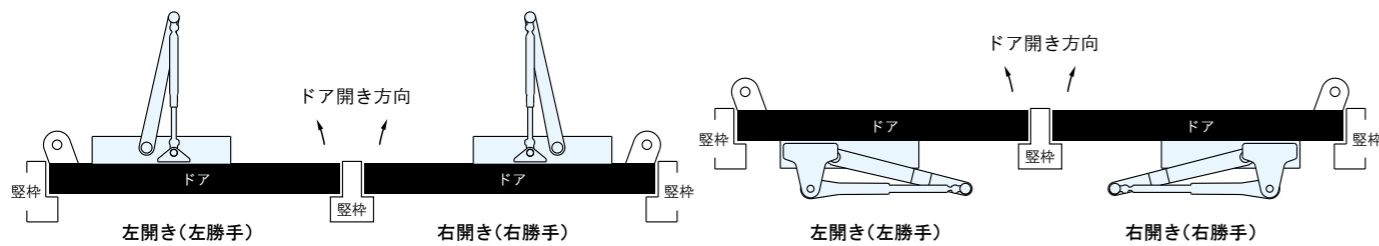
ドアクローザの取付方法と取付条件

ドアの開き勝手と取付方式

- ドアを押して右に開く場合が右開き(右勝手)、左に開く場合が左開き(左勝手)です。
- ドアを開く側に取付ける場合がスタンダード型、ドアを開く反対側に取付ける場合がパラレル型です。

●スタンダード型

●パラレル型



取付条件

- ドアと上枠との納まり関係、天井の状態、ドアの吊元から壁までの寸法などを考慮して、それぞれに適應する取付方法をお選びください。
- ドアの中および重量に適合するサイズの機種とストップ装置の有無をお決めください。
- ドアや壁、ドアクローザの破損防止のため、戸当りを設けてください。

■スタンダード型取付の場合

<p>● 90°壁との間隔</p> <p>90°開きの場合は、ドアクローザ本体の厚み以上の間隔をあけてください。</p> <p>本体厚み+10mm</p>	<p>● 天井・上枠形状</p> <p>アームの先端が動くため、ドア上縁面から天井までの寸法は下表の寸法が必要です。</p>	<p>● 上枠形状</p> <p>部品の取付け上、各部の寸法は下表の寸法が必要です。</p>
--	---	---

種別	90°壁との間隔	イ寸法		ロ寸法	ハ寸法	ニ寸法
		ストップなし	ストップ付			
全機種	55mm以上	40mm以上	48mm以上	25mm以上	5mm以下	20mm以下

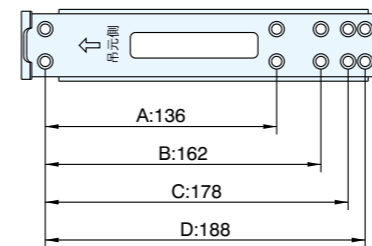
取付条件

■パラレル型取付の場合

<p>● 標準ブラケット</p> <p>一般的な形状の上枠に取付けるタイプです。</p>	<p>● L型ブラケット</p> <p>上枠見付け部に取付けるタイプです。</p>	<p>● D型ブラケット</p> <p>戸当り部分が狭い場合、上枠見込み部に取付けるタイプです。</p>	<p>● S型ブラケット</p> <p>上枠見付け部の上部に取り付けるタイプです。</p>
---	--	---	--

取付板

- 20シリーズは取付板に複数の取付穴を採用していますので、#61、#62、#702P、#JRとの取替えが可能です。
- 詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

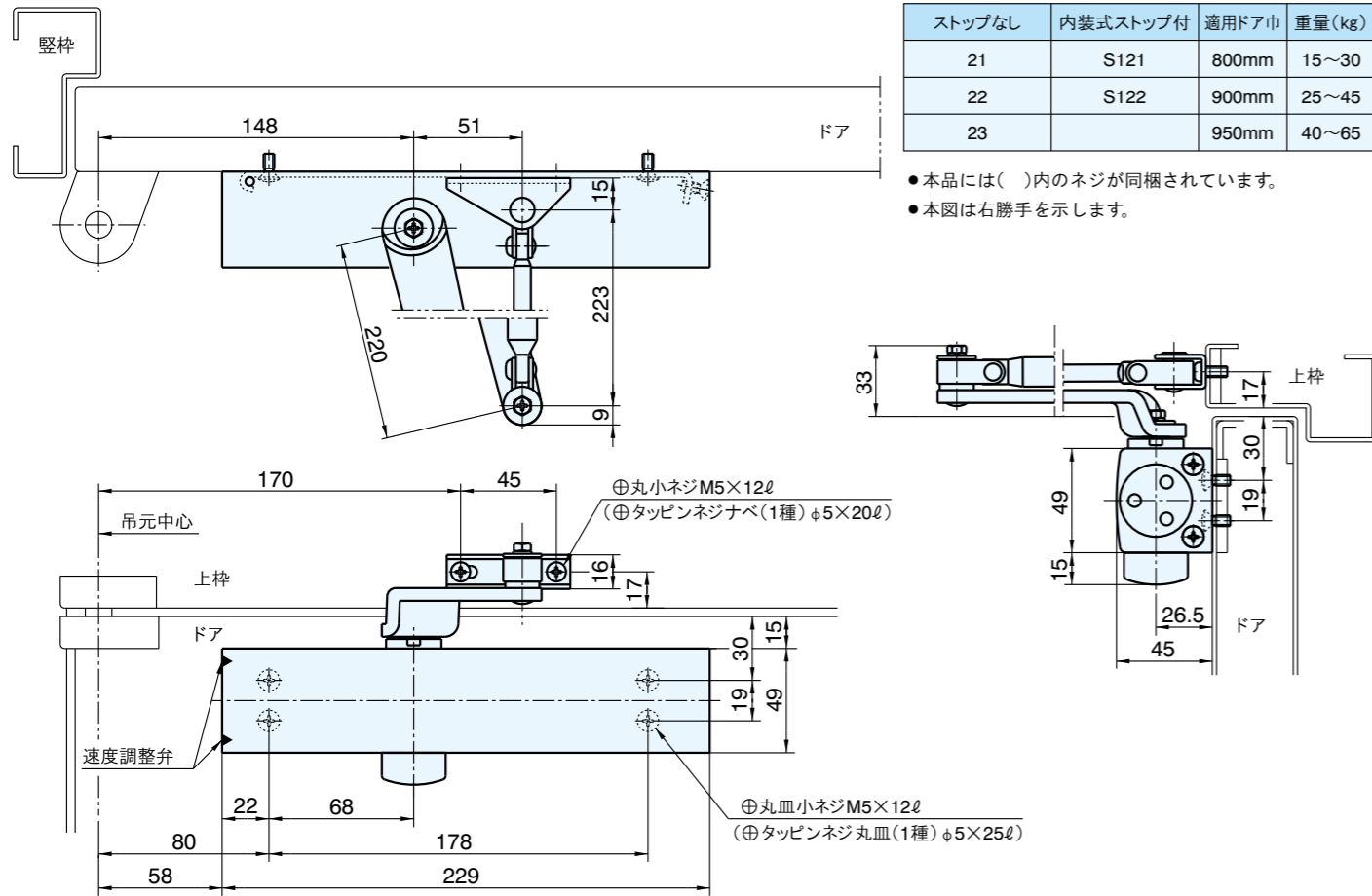


	取り付けピッチ	取替対応シリーズ
A	136	#702Pシリーズ
B	162	#61シリーズ
C	178	#JRシリーズ
D	188	#62シリーズ

※当社#60、#702P、#JRドアクローザと20シリーズを取り付け換える場合は、既設のブラケットを残したまま20シリーズに交換できる商品を用意していますので、その旨ご下命ください。

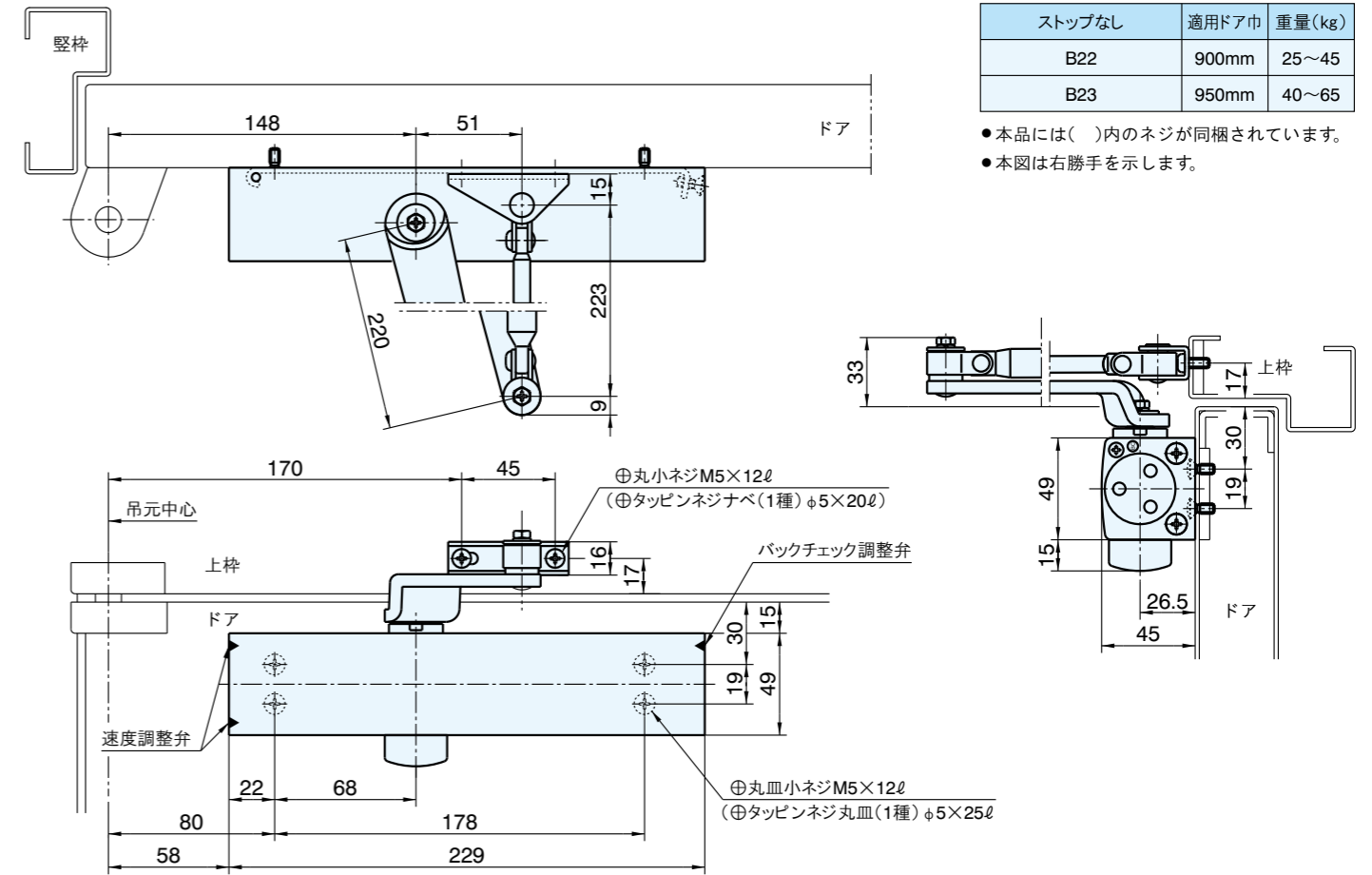
スタンダード型 標準納り図

ストップなし・内装式ストップ付

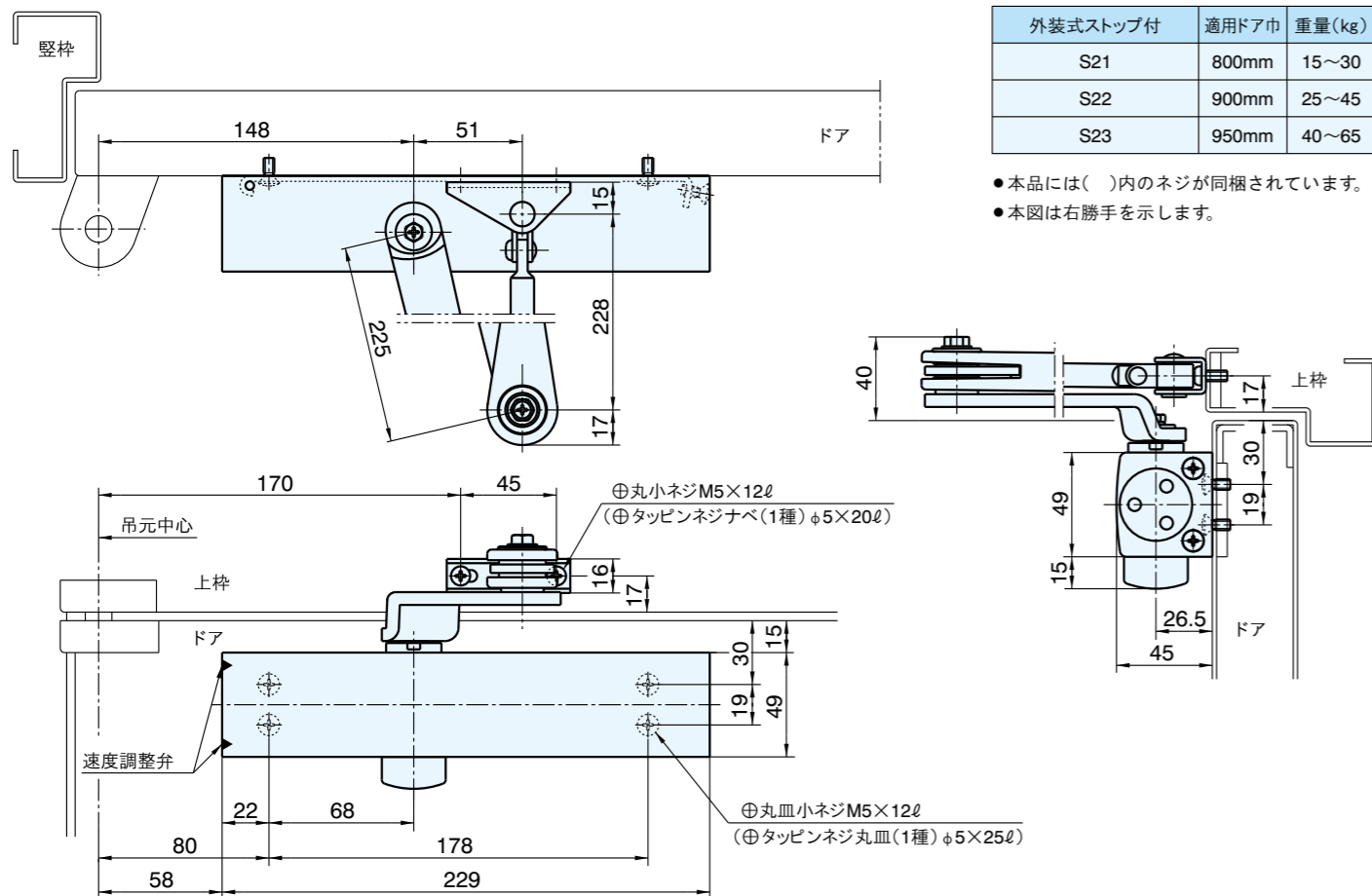


スタンダード型 標準納り図

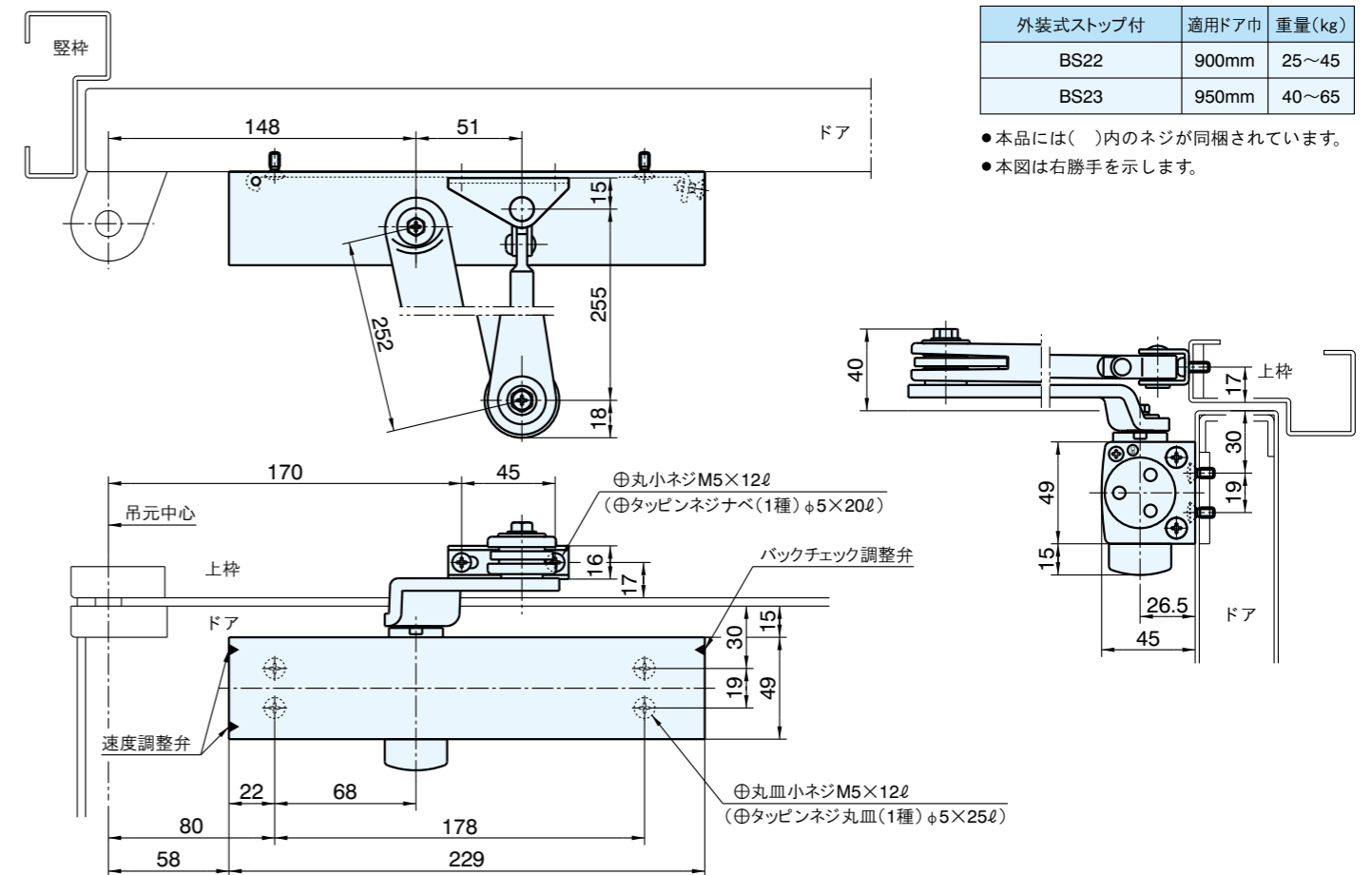
ストップなし(バックチェック付)



外装式ストップ付

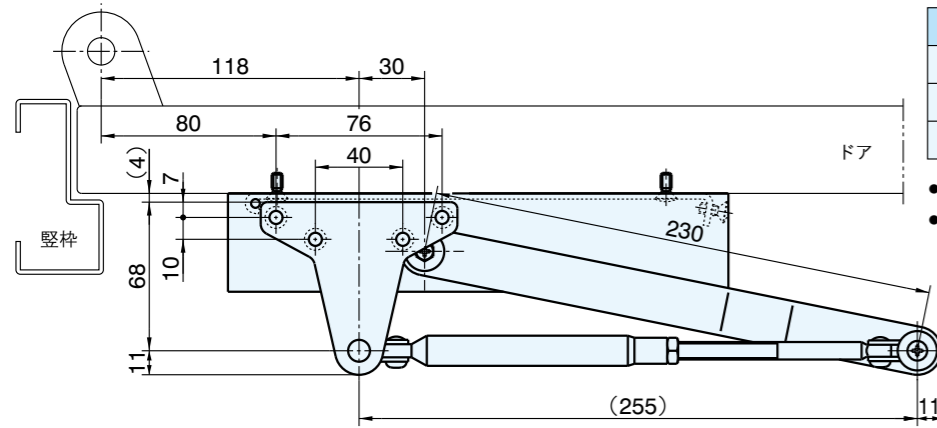


外装式ストップ付(バックチェック付)



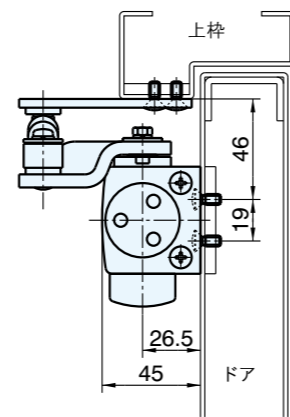
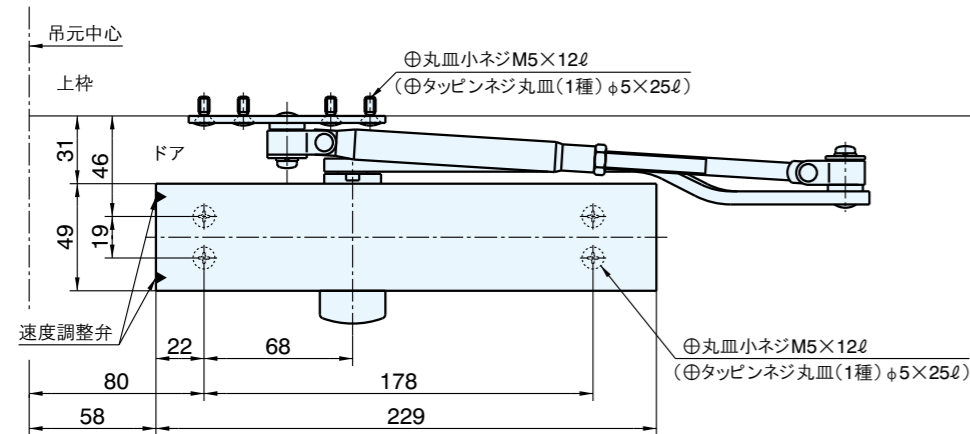
パラレル型 標準納り図

ストップなし・内装式ストップ付



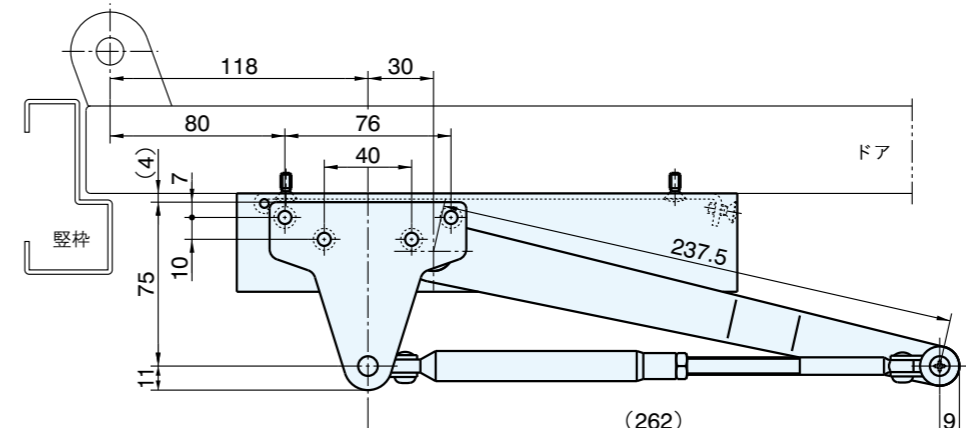
ストップなし	内装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
21P	S121P	800mm	15~30
22P	S122P	900mm	25~45
23P		950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。



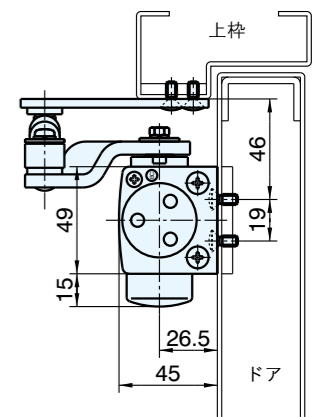
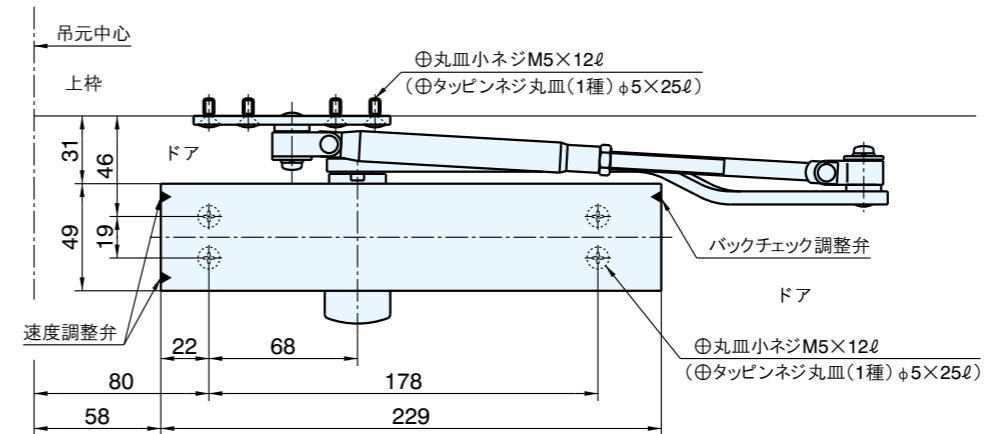
パラレル型 標準納り図

ストップなし(バックチェック付)

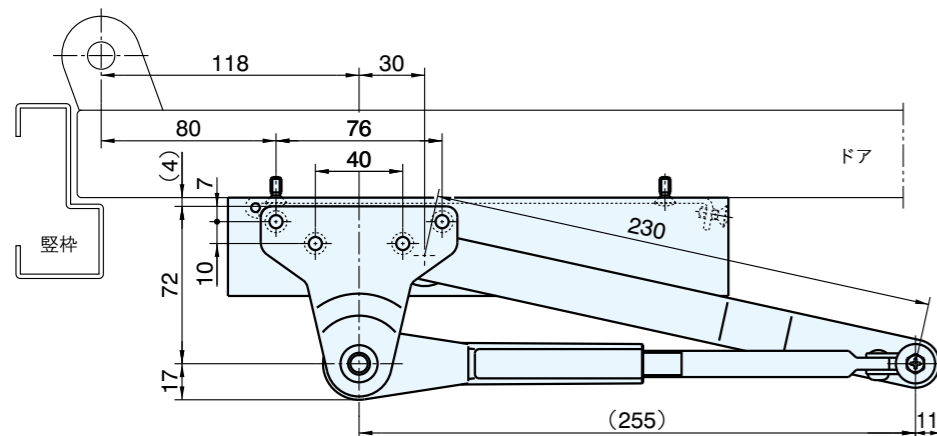


ストップなし	適用ドア巾	重量(kg)
B22P	900mm	25~45
B23P	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。

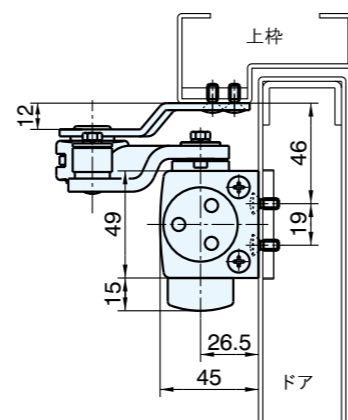
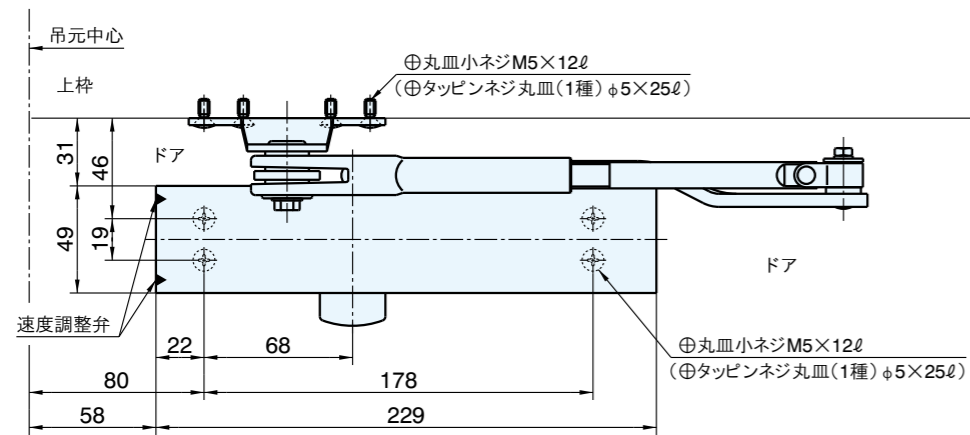


外装式ストップ付

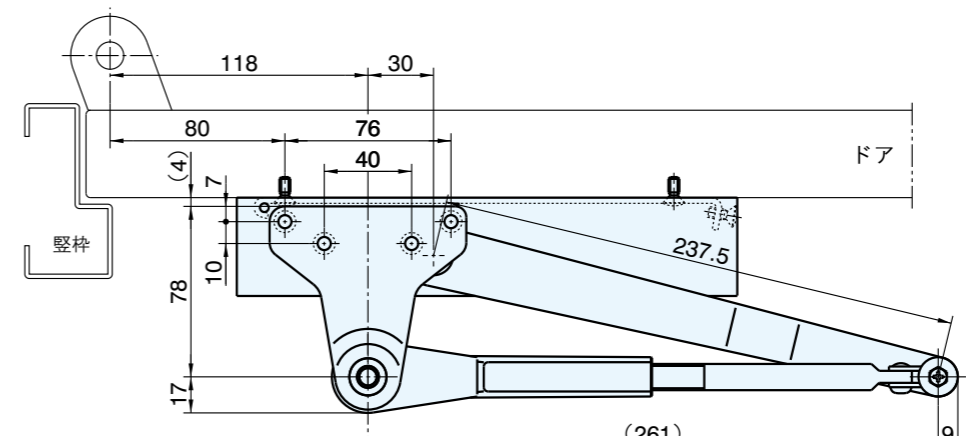


外装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
S21P	800mm	15~30
S22P	900mm	25~45
S23P	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。

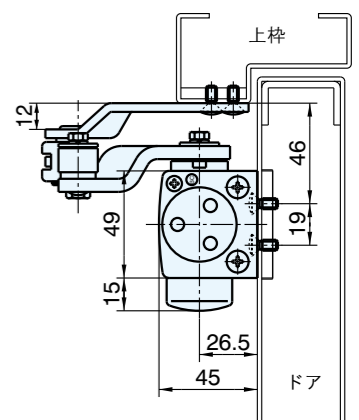
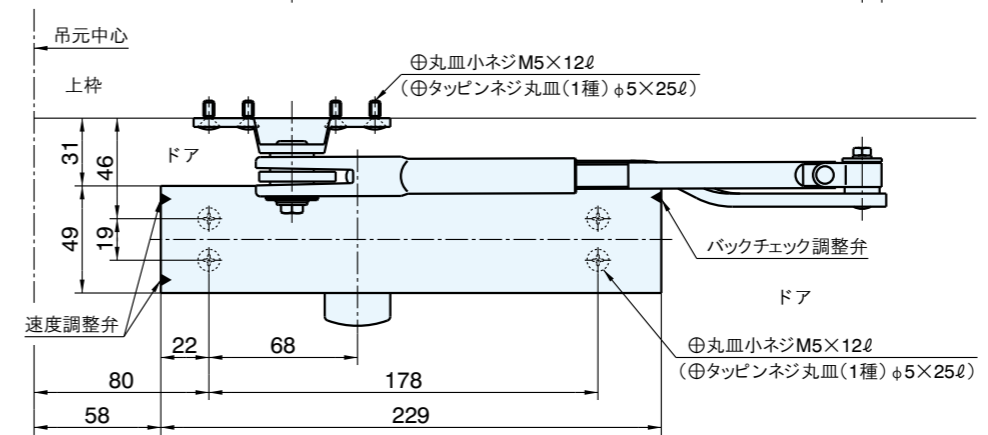


外装式ストップ付(バックチェック付)



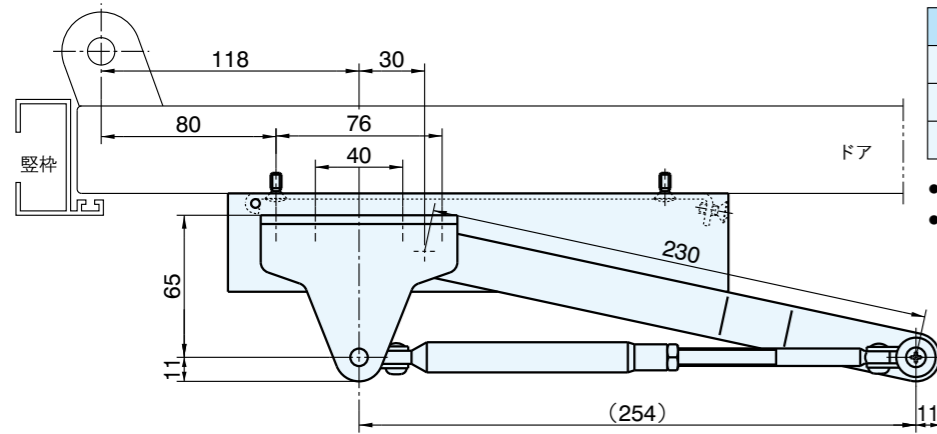
外装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
BS22P	900mm	25~45
BS23P	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。



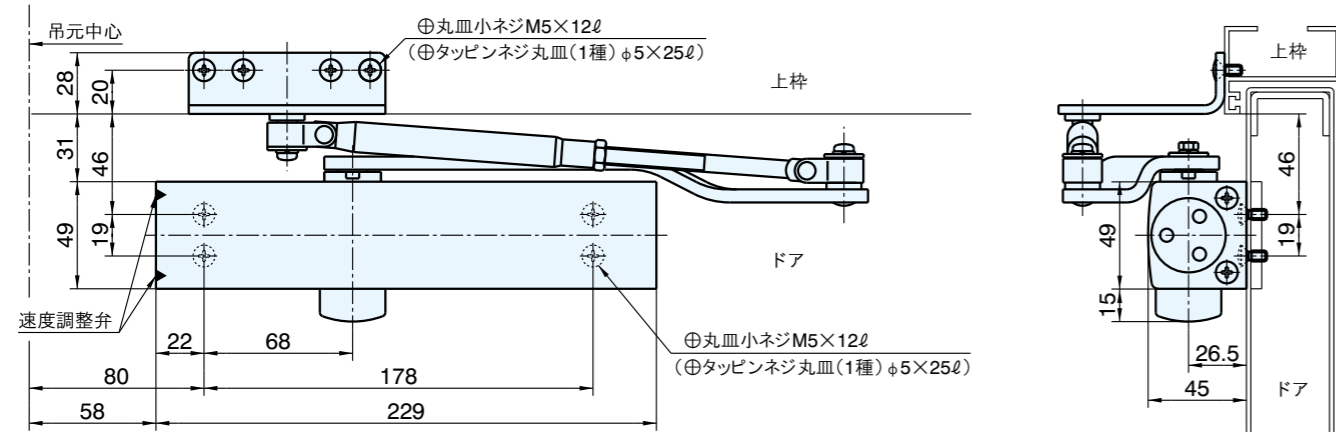
パラレル型 特殊納り図

L型ブラケット使用取付 ストップなし・内装式ストップ付



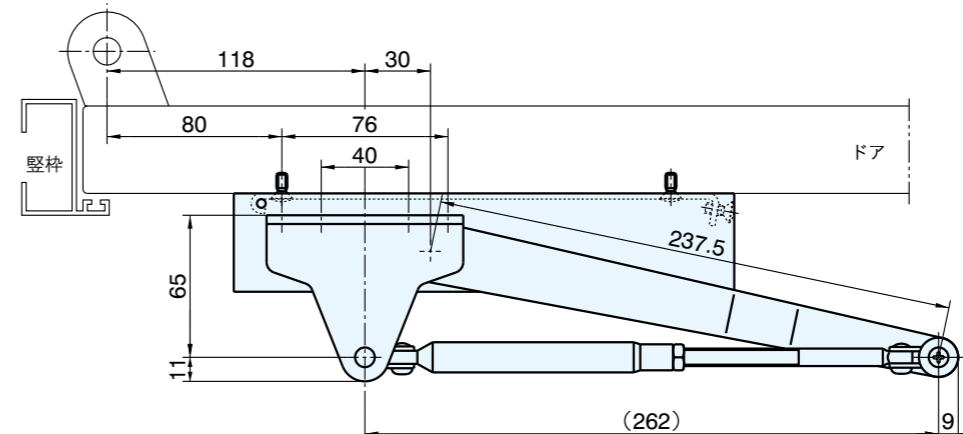
ストップなし	内装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
21PL	S121PL	800mm	15~30
22PL	S122PL	900mm	25~45
23PL		950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。



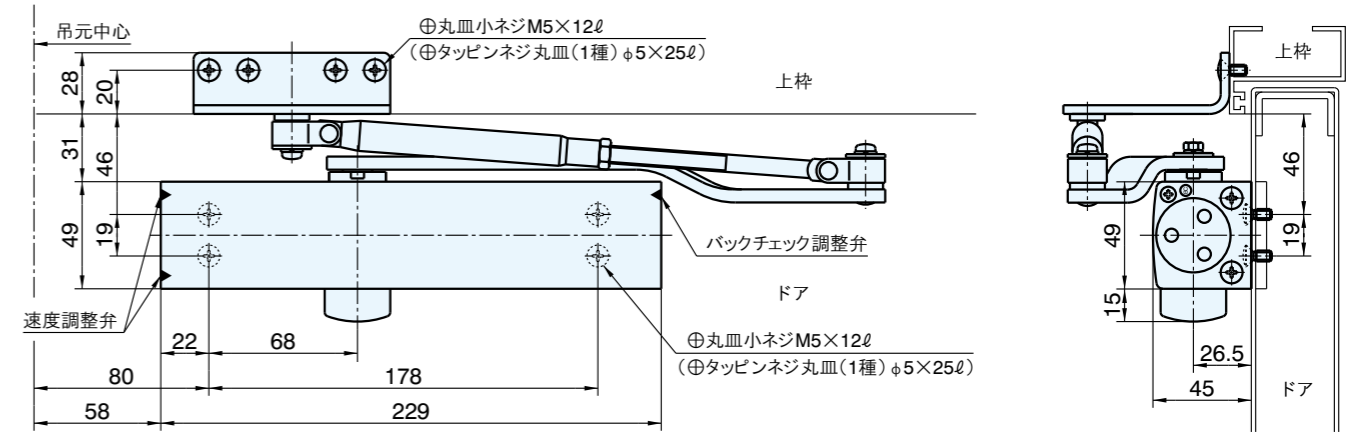
パラレル型 特殊納り図

L型ブラケット使用取付 ストップなし(バックチェック付)

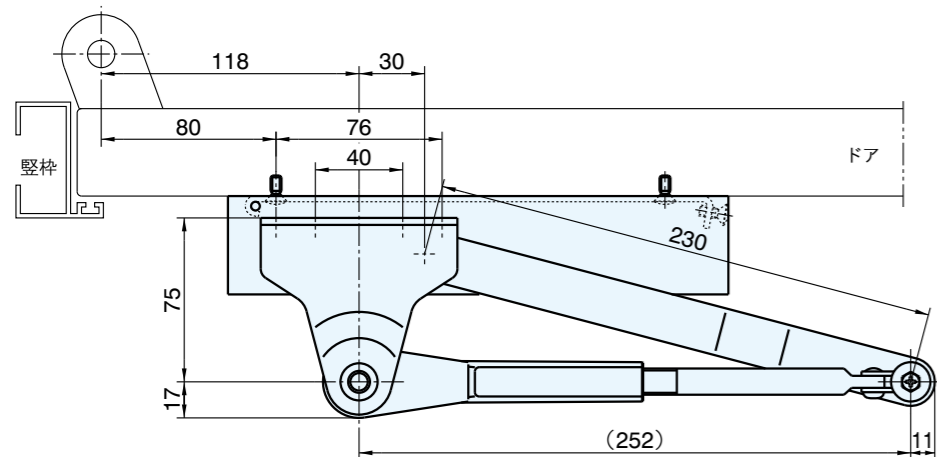


ストップなし	適用ドア巾	重量(kg)
B22PL	900mm	25~45
B23PL	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。

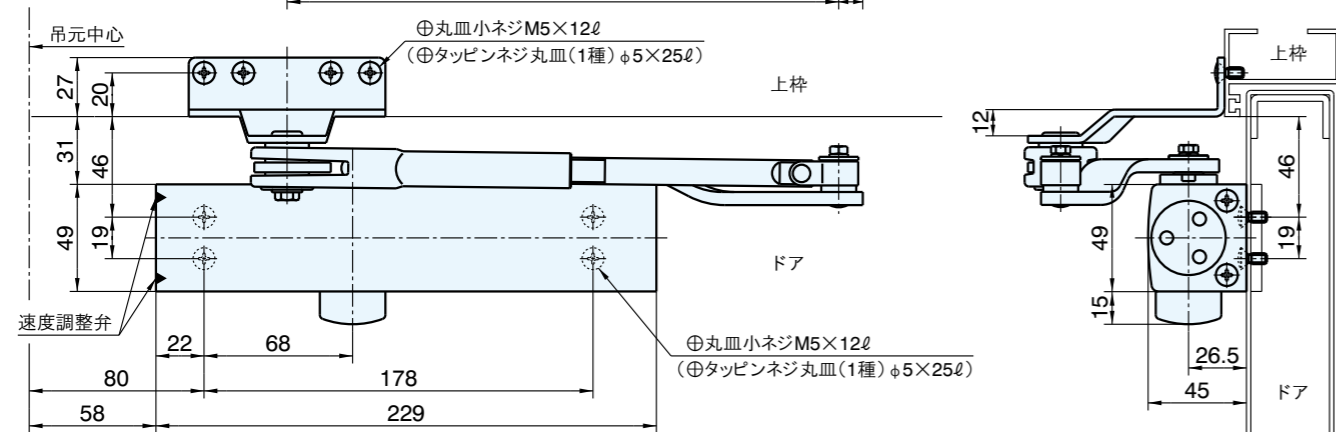


L型ブラケット使用取付 外装式ストップ付

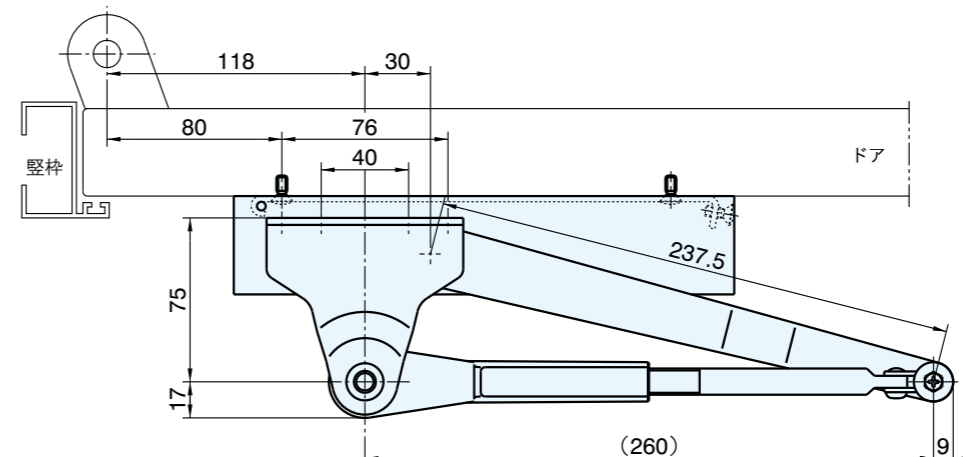


外装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
S21PL	800mm	15~30
S22PL	900mm	25~45
S23PL	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。

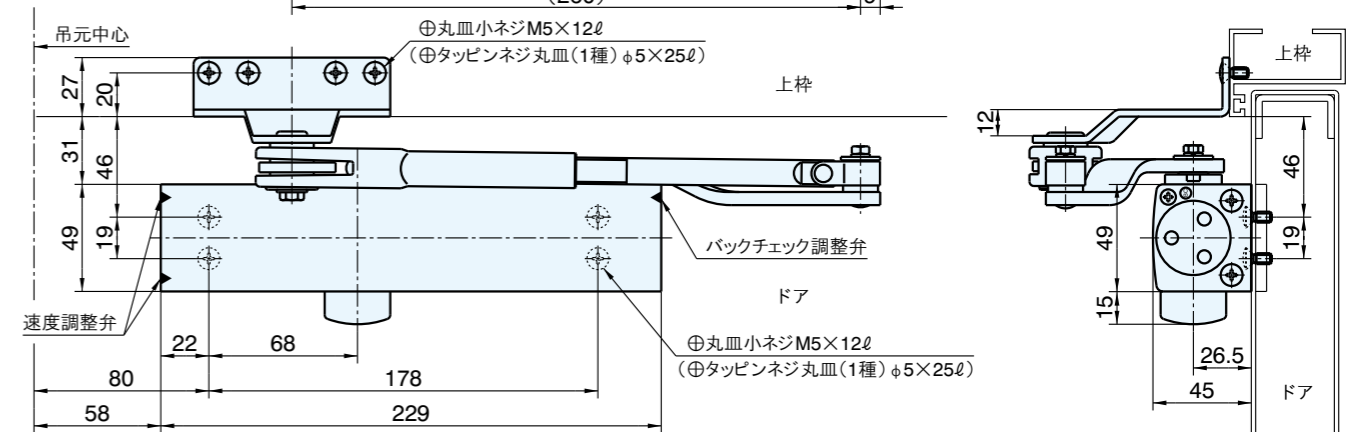


L型ブラケット使用取付 外装式ストップ付(バックチェック付)



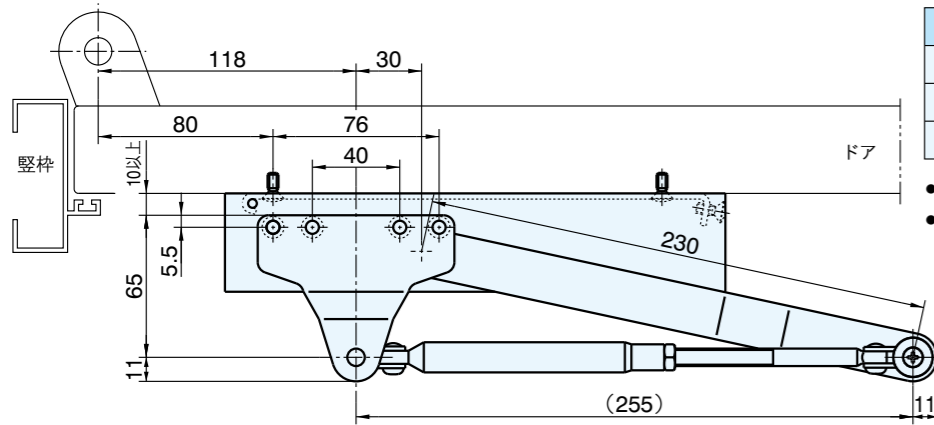
外装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
BS22PL	900mm	25~45
BS23PL	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。



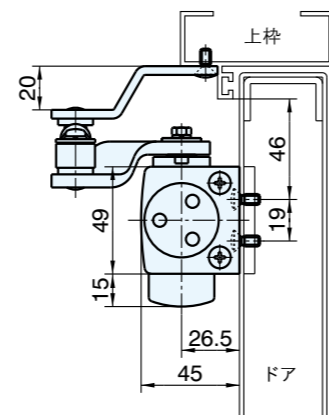
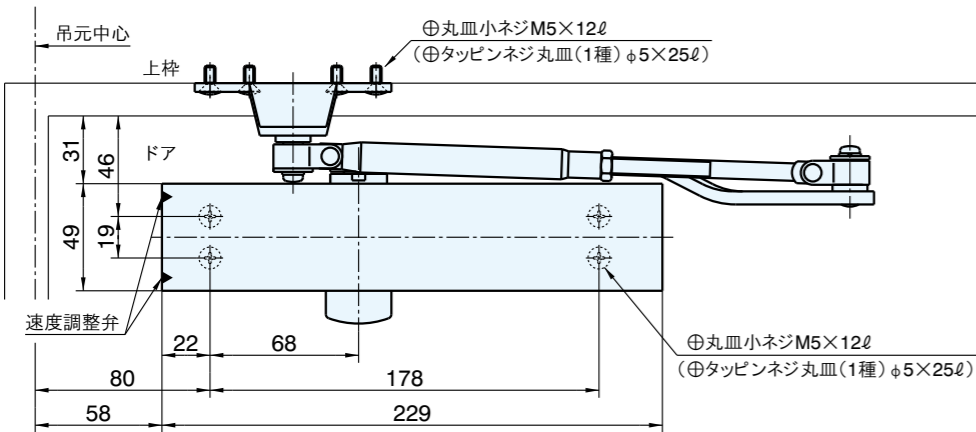
パラレル型 特殊納り図

D型ブラケット使用取付 ストップなし・内装式ストップ付



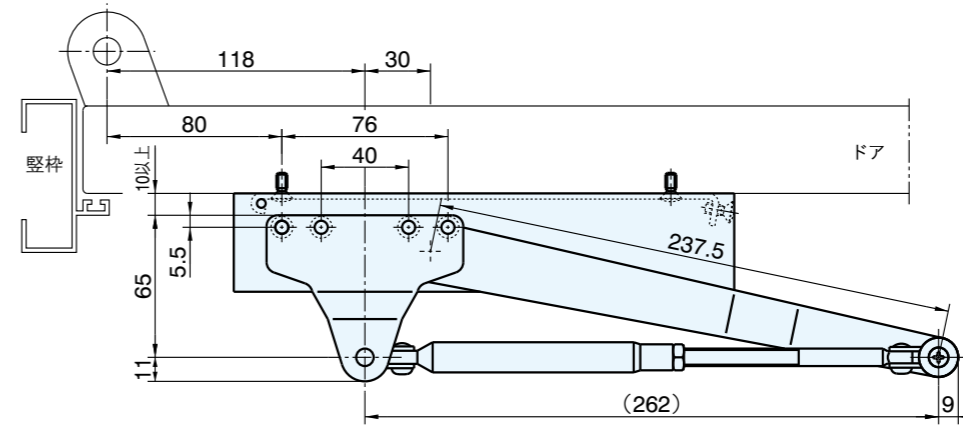
ストップなし	内装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
21PD	S121PD	800mm	15~30
22PD	S122PD	900mm	25~45
23PD		950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。



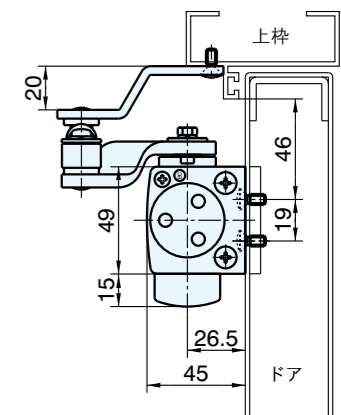
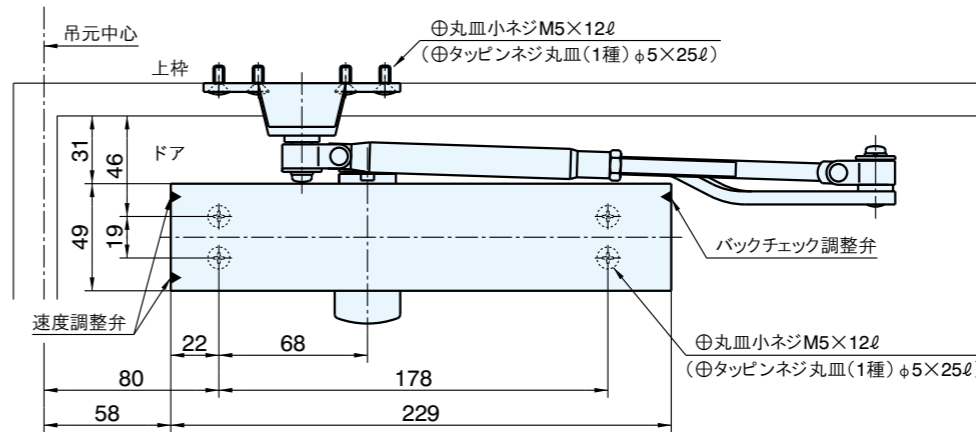
パラレル型 特殊納り図

D型ブラケット使用取付 ストップなし(バックチェック付)

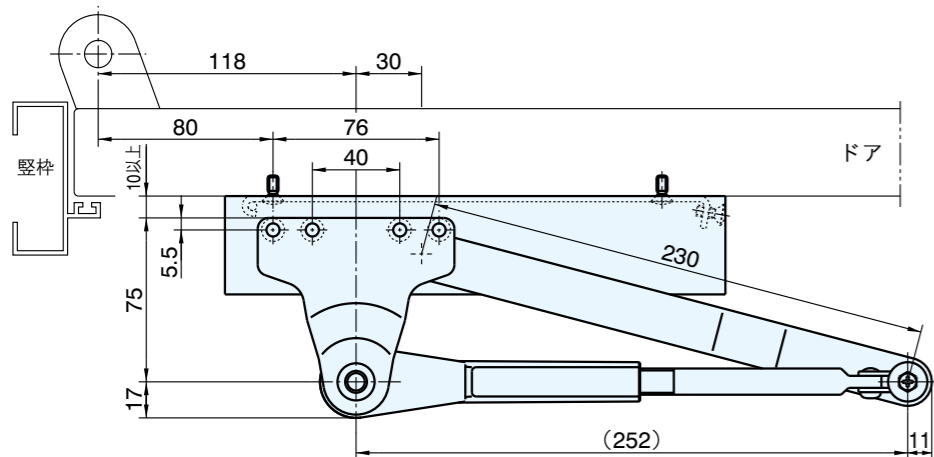


ストップなし	適用ドア巾	重量(kg)
B22PD	900mm	25~45
B23PD	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。

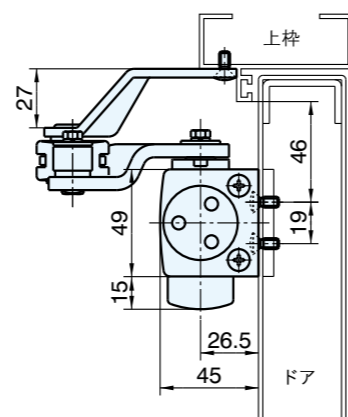
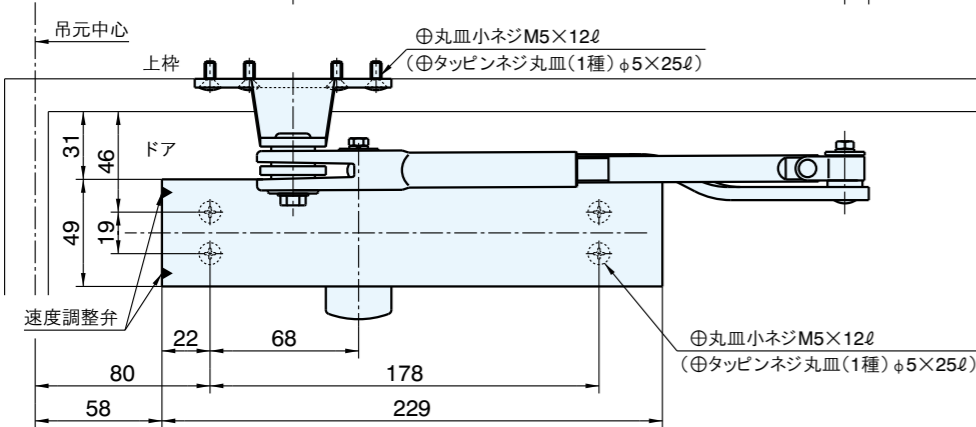


D型ブラケット使用取付 外装式ストップ付

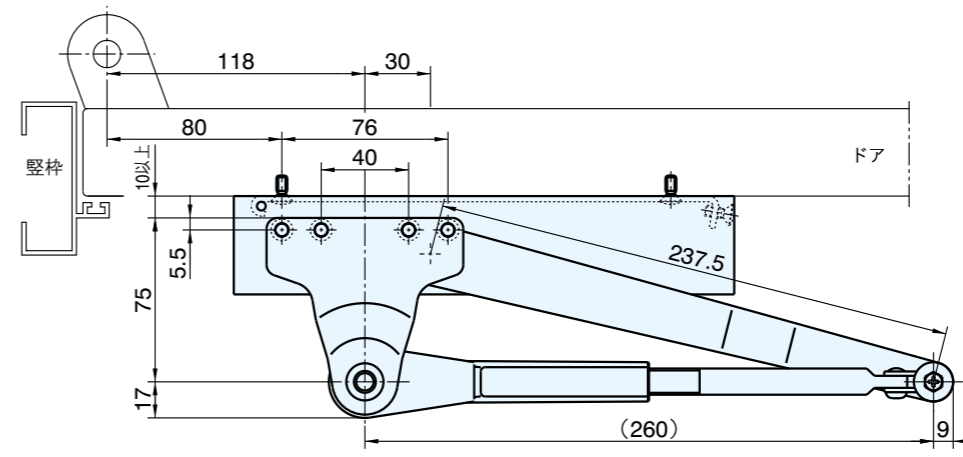


外装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
S21PD	800mm	15~30
S22PD	900mm	25~45
S23PD	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。

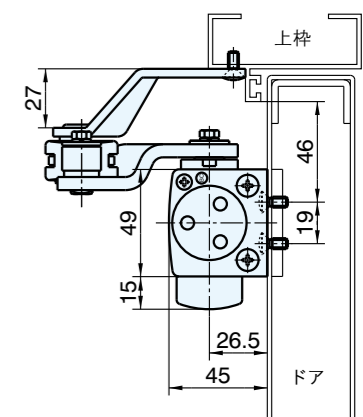
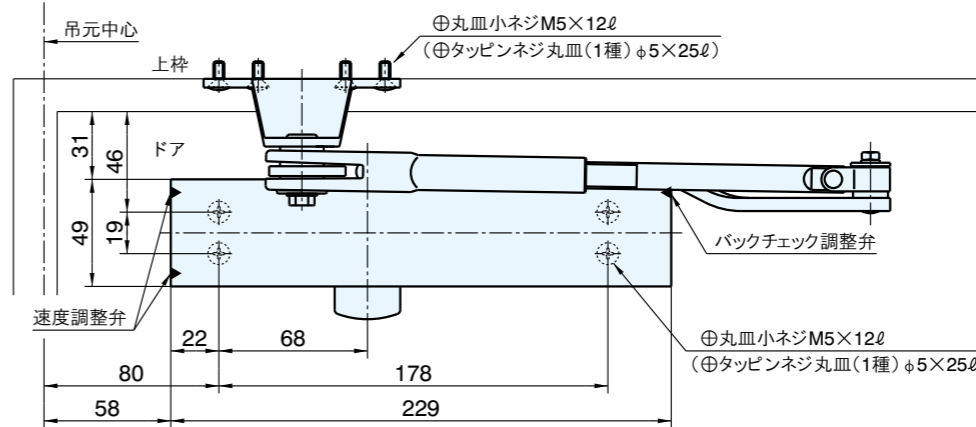


D型ブラケット使用取付 外装式ストップ付(バックチェック付)



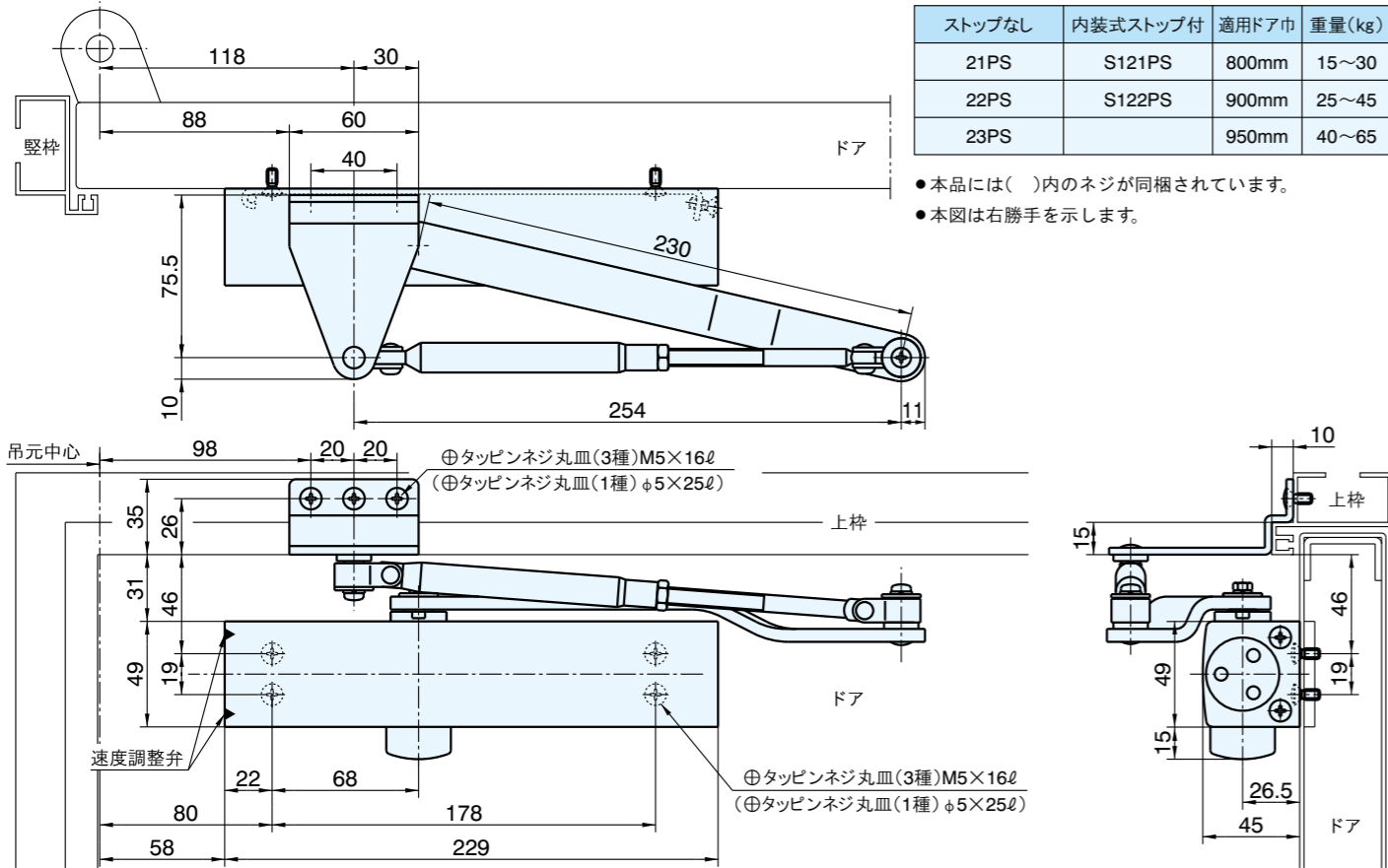
外装式ストップ付	適用ドア巾	重量(kg)
BS22PD	900mm	25~45
BS23PD	950mm	40~65

- 本品には()内のネジが同梱されています。
- 本図は左勝手を示します。



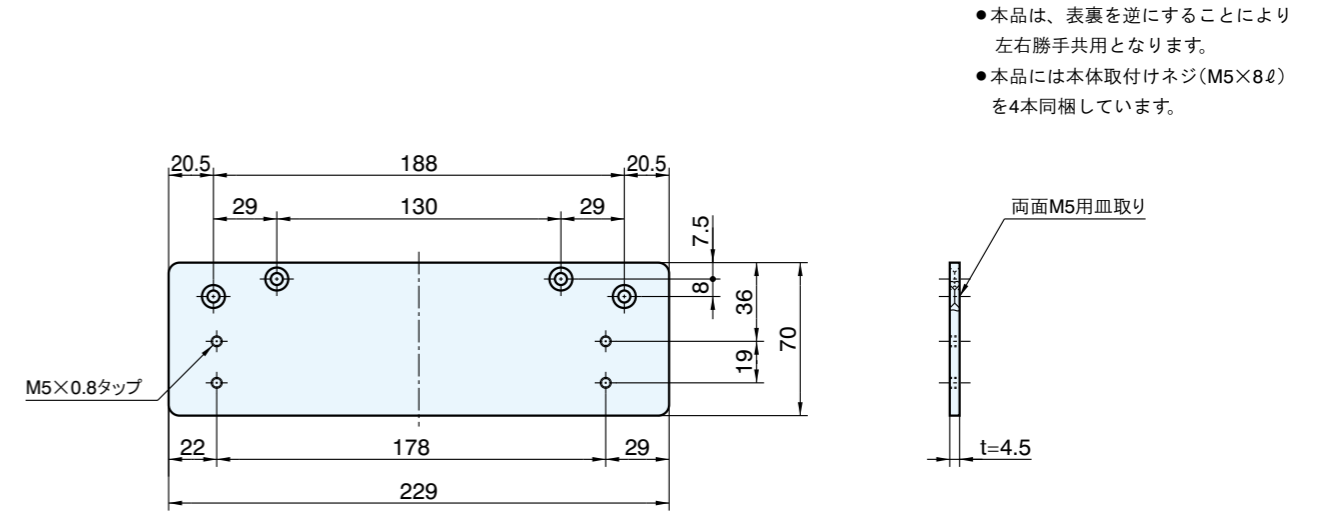
パラレル型 特殊納り図

S型ブラケット使用取付 ストップなし・内装式ストップ付



背板(オプションパーツ)

背板外形寸法図



パラレル型背板使用取付納り例

